

卓球競技実施要項

- 1 主 催 熊本高等専門学校（八代キャンパス）
九州沖縄地区国立高等専門学校体育連盟
- 2 期 日 令和元年7月13日（土）・14日（日）
- 3 会 場 八代市東陽スポーツセンター
- 4 チーム人員 監督1名、コーチ1名、マネージャー1名、男子選手8名以内、女子選手4名以内、
計15名以内とし、選手は（公財）日本卓球協会に登録している学生であること。
- 5 競技規則 （公財）日本卓球協会制定 日本卓球ルールによる。現行の日本卓球ルールを適用し、
試合はすべて11点5ゲームマッチで行う。
- 6 競技日程 7月12日（金）13：00～ 公開練習 16：00～ 監督者会議
7月13日（土）開会式、団体戦予選リーグ・決勝トーナメント
個人戦（シングルスダブルス）
7月14日（日）個人戦（シングルス・ダブルス）
- 7 競技方法
 - (1) 団体戦の部
 - ア 出場10チームを3ブロック（3，3，4チーム）に分け、予選リーグ戦を行う。各ブロック
1位チームおよびCブロック2位による、決勝トーナメントを行い、順位を決定する。（3位決
定戦は実施しないで2校を3位として表彰する。ただし、全国大会の出場校を決めるにあたっ
て3番目の学校を決める必要がある場合は、全国大会出場決定戦を行うこととし、この場合も
2校を3位として表彰する）3チームによる予選リーグの試合順序は、第1試合をシード校以
外とし、第2試合はシード校と第1試合の敗者とする。4チームによる予選リーグの試合順序
は、第1試合を7（シード校）－10および8－9（シード校）、第2試合は、第1試合の勝者
と敗者とする。
 - イ 前年度の成績により、1位チームをAブロックの1番に、2位チームをBブロックの4番に、
3位チームをCブロックの7番と9番にシードとする。
 - ウ 4シングルス・1ダブルス（3番にダブルス）の3点先取りにて勝敗を決める。1、2番に
出場した選手のみで、ダブルスを組むことはできない。
 - エ オーダーの提出は、試合開始10分前とする。10分前に前の試合中の場合、試合終了直後
とする。
 - オ 団体戦の部の審判は、審判員をもって行う。
 - (2) 個人戦の部
 - ア 男子の部
 - (ア) 1校シングルス8名、ダブルス2組以内によるトーナメント戦とする。
 - (イ) シングルス、ダブルスとも11点5ゲームマッチとする。
 - イ 女子の部
 - (ア) 1校シングルス4名以内、ダブルス2組以内とする。
 - (イ) 組合せは、原則トーナメント戦とし、組合せその他については、監督会議で決定する。
- 8 注意事項・その他
 - (1) 使用球は、（公財）日本卓球協会公認球（プラスチック40mm硬式ホワイト）とする。
 - (2) 前の試合が終わり次第、次の試合を繰り上げて実施する。
 - (3) 個人戦（男子）は、該当するチームの団体戦が終了した学校の選手の対戦から行うものとする。
 - (4) 館内においては、卓球シューズ及びスリッパ以外の使用を禁止する。
 - (5) 大会参加に際して提供される個人情報、本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に

利用することはありません。

(6) その他詳細については、担当校に一任する。